

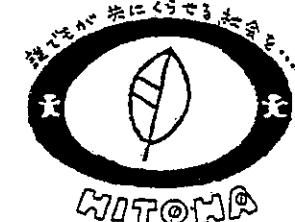
2014年(H26年)

9月

No. 278

ひとはつうしん

(ホームページアドレス) <http://hitoha-fukushi.com>
(メールアドレス) hitoha@lime.och.ne.jp



社会福祉法人 ひとは福社会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

- いわゆる盆休みは雨にたたられ、色々な行事も準備はしたものの中止やむづらといいう状況でした。本当によく降りました。
- そんな盆の最中、また一人ひとほの歴史を担ってきたNさんのお母さんが静かに息を引き取りました。無認可時代からひとほ会(家族の会)の初代会長を務めていたNさん、おおらかな性格が家族の方々からも信頼されました。
- お母さんの念願は、Nさんをはじめ、ひとほを利用する人たちが家族から独立して生活できるシステムをつくりたいというごとに、すでに共同ホームひとほやひとほ長屋(グループホームの総称)で生活している人たちもいますが、まだまだ不十分です。
- これからも、Nさんのお母さんに安心してもらえるように、ひとほらしい生活の場を作っていくことを墓前に誓いたいと思います。
- どうか力を貸してください。

(理事長 寺尾文尚)



食品 製造部



食品製造ではかりんとう、ごませんべいを作っています。この度せんべいのパッケージをリニューアルしました。あるふのスタッフのお友達に、手作りの消しゴムハンコを作ってくれる方がいて、その方にすてきなハンコを作ってもらいました。そのハンコをパッケージ用のシールに押すという仕事が、1つ加わりました。みんなひとつひとつをこめて、いいにハンコを押して作っています。

仲間の手作業がいつまでも、手づくりの新しいごませんべいを、ぜひ一度手にとってみてください。そして、ひとほが大切にしている人とのつながりや温もりも、感じていただけたらと思います。

9月 行事予定

13(土) アロマセラピー教室
シロイハコ パン・クッキー販売

24(水) トーレペイント教室

2(火) ~ 13(土)
「猫とわたしの遊び」展



* いざれも
ささき亭



8月はじめに「ひとはの日々の原稿」の案内が届いた。
しめきりが過ぎてしまい、焦り…。
何を書こうか?と悩んでいたら、「ただいまちょうど高伏さん」仕事から帰ってきた。
私が「高伏さんとのエピソードを、ひとはの日々に載せてもいい?」と聞くと「うん、いいよ。どんなエピソード?」と返ってきた。どんなエピソードにしようと、また悩んだ。
すると、「誕生日プレゼントの事書いて…」とか「僕が海に行ったりに貝がなかった事も書いて…」など、いろんなエピソードを話してくれた…。
そういえば、いろいろなことがあったなと思いついた。
私は、もう11年もひとはでお世話をしているんだな…。
高伏さん、みんなさん、ありがとうございます。これからもよろしく。

ひとはの

(事務局 岡川 智美)

作業所(Cチーム)の中元です。毎日、仲間の方たちと深く活動をさせてもらう中で、一言でも多く仲間の想いを知りたいと思います。それをするには、まず仲間の方たちとどう関わっていくか?いつも考えています。この間、アルミ缶つぶしの活動中に仲間の一人でアルミ缶を口でつぶしてしまう方がいるのですが、何度もやめてくれません。私は、その方に「お前の言葉が伝わっていないのか」と思いました。でも、違っていました。私が信じていなかたんだと思いました。何も言わなくてもその人の中ではわかっていたのです。
これからも、仲間を信じて一緒に頑張っていきたいと思います。

(Cチーム 中元 美保)

**ひとは
ぼっこ
より**

今年はひとはぼっこを利用する子どもたちも増え、「ねこ」「さかな」「ふくわ」の3グループに分かれ元気いっぱいに活動をしました。

今年はあいにくの雨が重なってしまい、みんなが大好きだプールは少しだめだったのですが、ひとはぼっこ農園で育てたトウモロコシやミニトマトを収穫して食べたり、ひとはぼっこでは恒例となつたうどん作りをはじめ、今年は鉄板でお好み焼きを焼いたりと、グルメな活動がたくさんありました。

保護者の方々、活動を助けていたボランティアの方々、その他多くの方々のご協力とご支援により、今年もとても充実した夏休みになりました。ありがとうございました。

ささき亭で8月半ばよりお世話になっている、大下みのりです。
私は小6の時に白木へ引越してきているので昔のことはあまり分からぬいですが、父や祖父とのつながりがある方が何回かいらっしゃり、何かとご縁を感じています。

ひとはの方々は本当に優しく、いつも豊かな方がタタケ、とても感銘を受けています。自分の器の小ささや、考え方の狭さを感じさせられます…。

しかし、こんな素敵な環境に身を置くことが出来たので、これからたくさん吸収し、成長させて頂こうと思っています。

まだまだ不慣れでたくさんご迷惑をおかけするかと思いますが、よろしくお願い致します。

